



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月13日

上場会社名 株式会社ホクリヨウ 上場取引所 東
コード番号 1384 URL <https://www.hokuryo.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米山 大介
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 松岡 昌哉 TEL 011-812-1131
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 未定
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	14,726	13.8	2,521	138.7	2,577	132.8	1,787	92.7
2023年3月期第3四半期	12,939	8.1	1,056	△2.9	1,107	△2.6	927	△27.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	211.34	—
2023年3月期第3四半期	109.66	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	17,900	12,417	69.4
2023年3月期	16,849	10,746	63.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 12,417百万円 2023年3月期 10,746百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,764	5.3	2,246	70.4	2,313	67.1	1,556	108.9	184.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	8,459,000株	2023年3月期	8,459,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	82株	2023年3月期	82株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	8,458,918株	2023年3月期3Q	8,458,952株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における日本経済は、第2四半期に引き続きインバウンド需要の復活や堅調な企業業績を背景として日経平均株価がバブル後最高値を更新するなど明るい材料が目立つようになりました。一方、国際情勢は依然として終結の目途が立たないロシア軍によるウクライナ侵攻に加え昨年10月にはガザ地区でイスラエルとパレスチナ人の紛争が激化するなど、より不安定な状況となっています。

鶏卵業界におきましては、昨シーズン高病原性鳥インフルエンザ発生により淘汰された1,700万羽もの採卵鶏の再導入が進み鶏卵供給力が回復する一方、業務用、加工用鶏卵需要の回復が遅れ本州を中心に鶏卵の余剰感が強くなり、鶏卵相場は昨年10月以降下落局面に入っています。この結果第3四半期累計期間（2023年4月1日～2023年12月31日）における鶏卵相場の北海道Mサイズ平均は1キロ326円71銭（前年同四半期比60円87銭高）、東京Mサイズ平均は1キロ304円12銭（同75円31銭高）となりました。

当社は下落する鶏卵相場、昨年4月の当社農場における鳥インフルエンザ発生による生産減に対応するため差別化卵の拡販に注力してきました。この結果当第3四半期累計期間の業績は、売上高は14,726百万円（前年同期比13.8%増）、営業利益は2,521百万円（前年同期比138.7%増）、経常利益は2,577百万円（前年同期比132.8%増）、四半期純利益は1,787百万円（前年同期比92.7%増）となりました。

なお、ロシア軍によるウクライナ侵攻及び昨年10月に激化したイスラエル、ガザ地区での紛争は長期化の様相を呈しており、これに伴う世界的なインフレ傾向と円安には歯止めがかかっておりません。これらの情勢及び鳥インフルエンザの発生状況などの今後の経緯によっては当社の経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期会計期間末における資産合計は前事業年度末に比べて1,051百万円増加し17,900百万円となりました。

流動資産は前事業年度末に比べて697百万円増加し6,460百万円となりました。これは、主として現金及び預金が952百万円、受取手形及び売掛金が471百万円増加した一方で、その他が749百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は前事業年度末に比べて353百万円増加し11,439百万円となりました。これは、主として建物が256百万円、機械及び装置が227百万円、投資有価証券が64百万円、投資その他の資産のその他が63百万円増加した一方で、有形固定資産のその他が325百万円減少したこと等によるものです。

②負債

当第3四半期会計期間末における負債合計は前事業年度末に比べて619百万円減少し5,482百万円となりました。

流動負債は前事業年度末に比べて386百万円減少し3,602百万円となりました。これは、主として買掛金が60百万円、1年内返済予定の長期借入金が200百万円、未払法人税等が98百万円、賞与引当金が40百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は前事業年度末に比べて233百万円減少し1,880百万円となりました。これは、主として長期借入金220百万円減少したこと等によるものです。

③純資産

当第3四半期会計期間末における純資産合計は前事業年度末に比べて1,670百万円増加し12,417百万円となりました。これは、主として四半期純利益1,787百万円を計上した一方で、配当金169百万円を支払いしたこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今期の業績予想につきましては、2023年11月14日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,528	3,481
受取手形及び売掛金	1,895	2,366
商品及び製品	104	107
仕掛品	17	16
原材料及び貯蔵品	210	232
その他	1,005	256
流動資産合計	5,763	6,460
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,848	7,105
構築物（純額）	392	424
機械及び装置（純額）	1,063	1,291
車両運搬具（純額）	15	25
土地	1,355	1,377
その他（純額）	418	93
有形固定資産合計	10,093	10,317
無形固定資産	62	64
投資その他の資産		
投資有価証券	436	501
その他	493	556
投資その他の資産合計	929	1,057
固定資産合計	11,085	11,439
資産合計	16,849	17,900
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,616	1,555
電子記録債務	271	305
1年内返済予定の長期借入金	529	329
未払法人税等	575	477
賞与引当金	115	74
役員賞与引当金	28	—
その他	851	860
流動負債合計	3,988	3,602
固定負債		
長期借入金	1,730	1,509
退職給付引当金	156	156
役員退職慰労引当金	91	96
資産除去債務	76	77
その他	58	41
固定負債合計	2,113	1,880
負債合計	6,102	5,482

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,055	1,055
資本剰余金	754	754
利益剰余金	8,827	10,445
自己株式	△0	△0
株主資本合計	10,636	12,254
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	110	162
評価・換算差額等合計	110	162
純資産合計	10,746	12,417
負債純資産合計	16,849	17,900

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	12,939	14,726
売上原価	10,535	10,852
売上総利益	2,404	3,873
販売費及び一般管理費	1,348	1,351
営業利益	1,056	2,521
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	9	10
仕入割引	20	16
受取賃貸料	22	25
その他	8	13
営業外収益合計	61	65
営業外費用		
支払利息	3	3
賃貸費用	6	6
その他	0	—
営業外費用合計	10	10
経常利益	1,107	2,577
特別利益		
固定資産売却益	—	0
保険解約返戻金	65	—
受取保険金	200	12
補助金収入	85	131
その他	—	1
特別利益合計	352	146
特別損失		
固定資産除却損	88	37
鳥インフルエンザによる損失	—	86
その他	1	4
特別損失合計	89	128
税引前四半期純利益	1,370	2,595
法人税等	442	807
四半期純利益	927	1,787

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、「鶏卵事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。